

目標達成計画

作成日: 平成 26年 9月 18日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

| 【目標達成計画】 | | | | | |
|----------|------|--------------|---|---|------------|
| 優先順位 | 項目番号 | 現状における問題点、課題 | 目標 | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容 | 目標達成に要する期間 |
| 1 | 1 | 理念の共有 | スタッフ間で理念について話し合い、常に共有できるよう日常の申し送りや会議の場で確認を行う。 | 理念の掲示場所を検討し、常に目に触れる場所に掲示する。 | 1ヶ月 |
| 2 | 4 | 運営推進会議の定期的開催 | 2か月に1回の開催を定期的実施 | 各機関と調整し、計画書を作成し、参加を依頼する | 1ヶ月 |
| 3 | 6 | 一部身体拘束の緩和 | 玄関の施錠を外し、自由に外に出ることができるよう改善する。 | 現在、時間を決めてユニット入り口の施錠を外している。職員から散歩を提案する事でホーム周辺の散歩は実現している。 | 1～6ヶ月 |
| 4 | 35 | 夜間を想定した災害対策 | 夜間帯を想定した避難訓練を行う。系列事業所への応援依頼、近隣への連絡、職員への連絡等の確認を行い、入居者の安全な避難経路の確認を実施する。 | 現在、担当職員が消防署と連絡調整中。秋に予定していた通常の避難訓練を夜間帯を想定した訓練に変更するか検討中。 | 3ヶ月 |
| 5 | | | | | ヶ月 |

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。